

学校と地域でつくる 子どもたちの未来

地域が元気に!

地域学校協働活動

～学校を核とした地域づくりをめざして～



成人式

(新☆青年団へんtoつくり・高校生サークルwith you翼)

学校が元気に!

コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度)

～地域とともにある学校づくりをめざして～



「令和2年度 鳥取県コミュニティ・スクール推進研修会」
兼「令和2年度 地域学校協働活動研修会」

菜の花プロジェクト
(倉吉市)

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一つの取組として

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に進めるためには、まず関係者で**目標やビジョンを共有すること**が重要で、学校運営協議会の協議や熟議等がその役割を果たします。その結果を踏まえ、幅広い地域住民等が参画することによって、**教育活動や地域学校協働活動の充実や活性化**につながります。学校運営協議会と地域学校協働本部は、それぞれの持つ役割を十分に機能させ、相互の連携・協働のもとに**学校づくりと地域づくりを進め、未来の創り手となる子どもたちの成長を支えて**いきましょう。



定義 コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置している学校のこと

- コミュニティ・スクールの主な3つの機能**
【地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5】
- 校長が作成する学校運営の**基本方針を承認**する
 - 学校運営について、教育委員会又は校長に**意見を述べる**ことができる
 - 教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に**意見を述べる**ことができる

- 協議・熟議の場**
- 学校運営協議会では、それぞれの取組(活動)について
- ☑ 何を目的・目標にして行うのか?
 - ☑ どのように行うのか?(効果的な手段は?)
 - ☑ 学校の「教育課程」とどう関連付けるのか?
- 等を明確にすることが重要です。
→協議・熟議の必要性

めざす子ども像

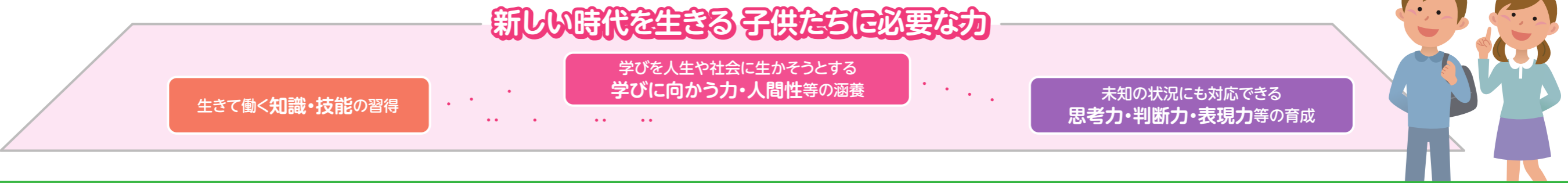
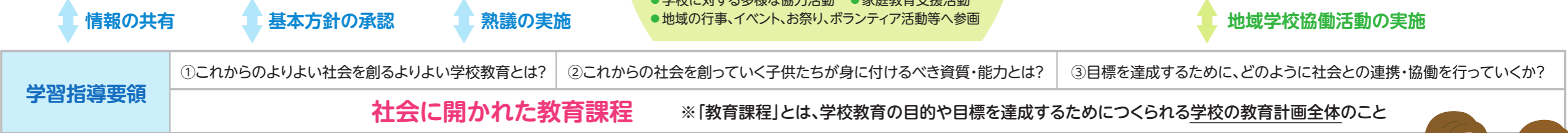
地域学校協働活動

定義 地域学校協働活動とは、地域と学校が目標を共有して行う「連携・協働」型の活動のこと

- 学びによるまちづくり・地域課題解決型学習・郷土学習
- 放課後子供教室 ● 地域未来塾
- 学校に対する多様な協力活動 ● 家庭教育支援活動
- 地域の行事、イベント、お祭り、ボランティア活動等へ参画

定義 地域学校協働本部とは、幅広い地域住民や団体等の参画により形成された、緩やかなネットワークのこと

- 実動担当**
- 地域学校協働本部(活動)は3つの要素
- ☑ コーディネート機能
 - ☑ 多様な活動
 - ☑ 継続的な活動
- を充実させ、
- ☑ 幅広い地域住民や団体等の参画を得るための工夫を行うこと
- が重要です。
→地域学校協働活動推進員等の役割の明確化
- ! 地域の実情にあった活動を円滑に推進するためには、地域学校協働活動推進員を中心とした地域の方などによる話し合いの機会を持ち、活動準備を進めることが大切です。そのための拠点として、学校の余裕教室や公民館などの社会教育施設を活用することも有効です。



学校と地域、双方向からみたPDCA (計画→実行→評価→改善)

めざす子ども、めざす地域・学校の実現

計画

学校運営協議会

P

CS機能①

学校運営の基本方針の承認

- ・教育課程・組織編成
- ・学校予算・施設管理

地域学校協働活動に関する協議

- 何を**目的・目標**にして行うのか?
- どのように行うのか?(効果的な手段は?)
- 学校の「教育課程」とどう関連付けるのか?

多くの人の意見を出し合うための工夫例

熟議

学校と地域住民で「熟慮」と「議論」を重ねながら課題解決をめざすための1つの方法です。熟議を重ねることで当事者意識が醸成されます。

学校を中心とした防災教育のワークショップ (日野町)

学校を中心とした地域の防災教育

地域と連携し、自己を守る力

学校を中心とした防災教育のワークショップ (日野町)

熟議シート例はこちら⇒



学校と地域住民との目標・ビジョンの共有、活動につながる会議の持ち方の工夫例 (鳥取市立湖南学園)



学園運営協議会作業部会 → 学園運営協議会 → 学園運営協議会研修会

CS会長・副会長・地域コーディネーター・校長・副校長で、学園運営協議会の事前打合せ(協議内容・取組の構想など)

学園運営の基本方針の承認、現状の把握、地域学校協働活動に関する協議

教員・協働指導者・地域住民が集まり、特設教科の内容について話し合い

開かれた教育課程を実現するための工夫例

地域と協働した探究学習 特設教科「拓」単元構想 (鳥取市立湖南学園)

<つきたい力>ふるさとや自己の生き方を考え、未来を拓く

- ①ふるさと(地域)を思う力
- ②表現する力
- ③自分を理解する力

学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年 (39) 学校	拓1 地域を想う	拓2 地域を想う	拓3 地域を想う	拓4 地域を想う	拓5 地域を想う	拓6 地域を想う	拓7 地域を想う	拓8 地域を想う	拓9 地域を想う	拓10 地域を想う	拓11 地域を想う	拓12 地域を想う
2年 (40) 地域	拓1 地域を想う	拓2 地域を想う	拓3 地域を想う	拓4 地域を想う	拓5 地域を想う	拓6 地域を想う	拓7 地域を想う	拓8 地域を想う	拓9 地域を想う	拓10 地域を想う	拓11 地域を想う	拓12 地域を想う
3年 (75) 自然	拓1 地域を想う	拓2 地域を想う	拓3 地域を想う	拓4 地域を想う	拓5 地域を想う	拓6 地域を想う	拓7 地域を想う	拓8 地域を想う	拓9 地域を想う	拓10 地域を想う	拓11 地域を想う	拓12 地域を想う
4年 (75) 社会	拓1 地域を想う	拓2 地域を想う	拓3 地域を想う	拓4 地域を想う	拓5 地域を想う	拓6 地域を想う	拓7 地域を想う	拓8 地域を想う	拓9 地域を想う	拓10 地域を想う	拓11 地域を想う	拓12 地域を想う
5年 (75) 食	拓1 地域を想う	拓2 地域を想う	拓3 地域を想う	拓4 地域を想う	拓5 地域を想う	拓6 地域を想う	拓7 地域を想う	拓8 地域を想う	拓9 地域を想う	拓10 地域を想う	拓11 地域を想う	拓12 地域を想う
6年 (75) 職業	拓1 地域を想う	拓2 地域を想う	拓3 地域を想う	拓4 地域を想う	拓5 地域を想う	拓6 地域を想う	拓7 地域を想う	拓8 地域を想う	拓9 地域を想う	拓10 地域を想う	拓11 地域を想う	拓12 地域を想う
7年 (55) 職業	拓1 地域を想う	拓2 地域を想う	拓3 地域を想う	拓4 地域を想う	拓5 地域を想う	拓6 地域を想う	拓7 地域を想う	拓8 地域を想う	拓9 地域を想う	拓10 地域を想う	拓11 地域を想う	拓12 地域を想う
8年 (75) 職業	拓1 地域を想う	拓2 地域を想う	拓3 地域を想う	拓4 地域を想う	拓5 地域を想う	拓6 地域を想う	拓7 地域を想う	拓8 地域を想う	拓9 地域を想う	拓10 地域を想う	拓11 地域を想う	拓12 地域を想う
9年 (75) 職業	拓1 地域を想う	拓2 地域を想う	拓3 地域を想う	拓4 地域を想う	拓5 地域を想う	拓6 地域を想う	拓7 地域を想う	拓8 地域を想う	拓9 地域を想う	拓10 地域を想う	拓11 地域を想う	拓12 地域を想う

改善

A

地域学校協働活動の改善

- 目的・目標の再確認・調整
- 具体的な**手段・方法**の工夫・変更
- 取組の新設、スクラップ・統合
- ・**新たな課題**への対応をどうするか?
- ・どのように「**業務改善**」を行うか?等

CS機能② 学校運営に関する意見

教育委員会又は校長に意見を述べる事ができる

CS機能③ 教職員に関する意見

教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べる事ができる

教育委員会

評価

学校運営協議会

C

- ・学校評価 (自己評価・学校関係者評価)
- ・授業評価

地域学校協働活動の評価

- コーディネート機能
- 多様な活動
- 継続的な活動

実行



地域学校協働本部

幅広い地域住民や団体等の参画

- 地域住民
- 保護者
- 文化団体
- PTA
- スポーツ団体
- 企業・NPO
- 社会教育施設・団体

D

地域学校協働活動 共有された目的・目標に向けた取組



ケヤキ通り清掃 (境港市立第三中学校)

奥大山大根クラブ (江府町立江府小学校)

小鴨仲よしハイキング (倉吉市立小鴨小学校)

今ある活動を大切にしながら、目標・ビジョンに向かって取組む活動を「見える化」した例

地域学校協働活動マップ (北栄町立大栄中学校)

地域学校協働活動の好事例は 令和元年パンフレットへ⇒



あなたの学校・地域の連携・協働は、どのような状況ですか?

- その取組は、「学校支援」にとどまっていますか?
- その取組は、「十分に意見をもらっている」だけではありませんか?
- その取組は、「目標を共有」して行われていますか?
- その取組は、様々な学校課題にも対応できる連携ですか?
- その取組は、人が入れ替わっても持続可能な仕組みですか?
- その取組により、人々の「当事者」意識は高まっていますか?
- 何か問題が発生したとき、保護者や地域住民は学校の味方、代弁者となってくれますか?
- その取組は、未来の地域・学校の姿を見据えたものですか?



教えて校長先生!

Q コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の良さは何でしょうか?

人が代わってもシステムとして、学校と地域と一緒に子どもたちを育てる仕組みが残り、目的を学校と地域が共有し、お互いにメリットを感じながら進めていくことができます。そのためにも、教育の目標とそれを裏付ける手段(教育課程・内容)を明確にすることが重要です。また、熟議を通して、めざす子ども像、めざす学校像、めざす地域像を共有していくことも大切です。

Q めざす子ども像、めざす学校像を地域・保護者と共有しながら、地域と協働する学びをどのように進めるのですか?

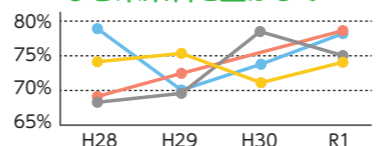
まずは、地域・保護者が学校に対してどんな願いを持っているのかを知ることが大事です。次に、「コミュニティ・スクールになれば何がかわるのか。」を関係者に説明することが大事です。学校運営協議会では、学校の基本方針を説明し、承認を受けます。その上で目標やビジョンを共有し、地域学校協働活動について協議します。地域学校協働活動の一つとして、教育課程を地域や保護者に説明し、地域のことをよく知っている協働指導者として教員と一緒に計画や学習場面に関わっていただきます。この仕組みを使って、ふるさとキャリア教育を進めていくことができます。

Q 地域と協働した学びで良いことは何ですか?

教室だけでは学べない、教員だけでは学べない、より豊かで深い学びを地域の皆さんと一緒に子どもたちに提供できます。子どもたちにとっては、地域の方々からほめてもらったり励ましてもらったりすることで、有用感や自己肯定感が高まります。また、地域の方々からは、子どもとのふれあいを通じて達成感や満足感、つながりの実感があるということを知っています。

南部町の取組 (5小中学校) 南部町「まち未来科」

まち未来科を生かして



- 住んでいる地域の行事に参加している。
- 難しいことでも失敗を恐れず挑戦している。
- 自分には良いところがあると思う。
- 将来の夢や目標を持っている。

全国学力・学習状況調査(質問紙調査)より

幼小中10年間一貫カリキュラムの中で、総合的な学習の時間を中心として4つの力を育んでいます。

- ### 4つの力
- 1 ふるさと愛着力
 - 2 将来設計力
 - 3 社会参画力
 - 4 人間関係調整力

コミュニティ・スクールの仕組みをいかして、学校・家庭・地域で鳥取の子どもを育てましょう。

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の取組で広がる子どもの可能性は何?

多くの大人の専門性や地域の力を生かし、子どもたちの学びや体験活動が充実し、生きる力が育まれます。

子どもたちが地域行事・活動に参画・参加することで、活性化します。

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の取組で広がる地域の可能性は何?

子どもたちと一緒に活動する人のつながりができます。

自分が得意なことを、子どもたちの学習や生活にいかすことができます。

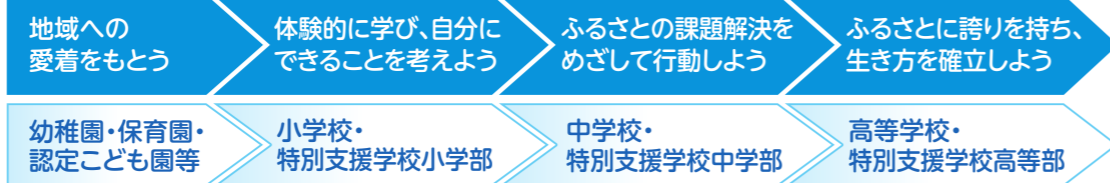
たくさんの人との出会いにより、自己肯定感や他人を思いやる心が育ちます。

地域住民との交流の中で、地域への理解・関心が高まります。

より安心・安全な環境の中で、学習・生活ができるようになります。

地域の担い手が育ちます。

ふるさとキャリア教育を推進します!!



- ふるさと鳥取に根差して、グローバルな視点で考え行動することができる人材
- 鳥取県に誇りと愛着を持ち、ふるさと鳥取をさらに継承・発展させようとする意欲や態度を身に付けた人材

鳥取県におけるふるさとキャリア教育のめざす人間像

- 社会の変化に対応しながら新たな価値を創造することができる人材
- 自立し、自分らしい生き方を実現するとともに、将来にわたりふるさと鳥取を思い、様々な場面でふるさと鳥取を支えていくことができる人材

学校運営協議会長さんに聞きました!!

Q 学校運営協議会で大切にしていることは何ですか?

会の目的の明確化と目標の共有

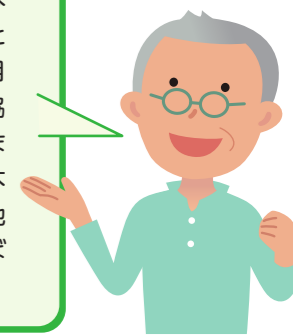
合議体として、学校と地域が共通の目標を共有し、実働するための手段・方法等を協議していく場とし、繰り返し意見交換をしています。

会の持続性と発展

できるだけ多くの地域の方の意見を聞くために、研修会の開催や熟議のプロセスを大切にしています。また、地域への働きかけが功を奏し、実働につながり、地域の思いが反映された協議内容が学校運営に反映されていくと有用感となり、次の取組につながります。

学校の負担を減らす

これまで学校と地域の連携は、学校の要請による協力、あるいは地域行事に対する学校への協力依頼がほとんどでした。学校運営協議会が実働本部になると、その事務局である学校が動かないと地域が動かないことになります。そこで、設置の目的に沿い、運営協議会は基本方針の承認をし、協議をする組織とし、実働は協働本部と位置付けました。ただし、学校運営協議会は、地域学校協働本部の上部組織ではないので、学校運営協議会と地域学校協働活動を一体的に進めていかなければ目的を果たすことは難しくなります。



地域学校協働活動推進員さんに聞きました!!

Q 地域学校協働活動で、具体的にはどんな活動をしていますか?

学校運営協議会の協議を受けて活動しています。

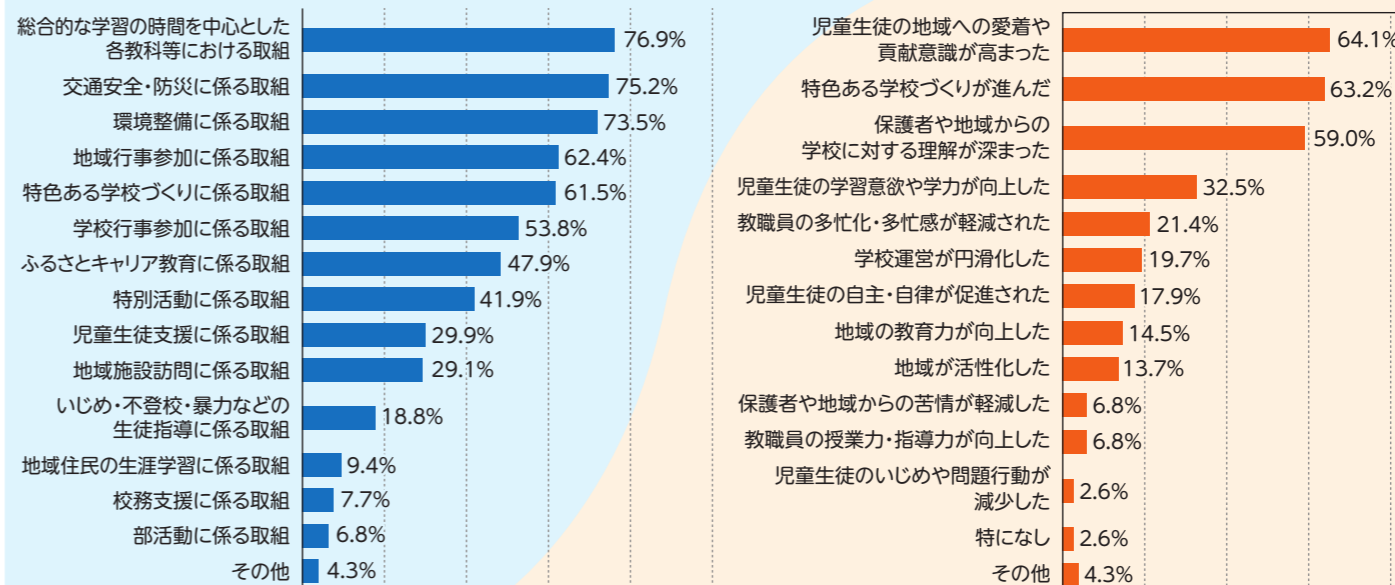
- 授業や行事へのボランティアの依頼や交渉や職業体験の企業開拓
- マラソン大会、遠足の参加、見守り
- 学校と地域が協働して行う授業の実現に向けた活動
- 子どもの安心・安全についての活動(防災訓練)
- 情報発信
- 学校カフェの開催
- 公民館と学校と保護者を結ぶ活動等



Q 地域学校協働活動推進員として、大事にしたいことは何ですか?

- 推進員(コーディネーター)の仕事は「潤滑油」のようなものです。学校の車輪と地域の車輪が上手く回り、お互いが同じ方向をめざして進んでいくために、情報のやりとりをスムーズにできるように心がけています。子どもと地域住民(大人)が主役で、自分は脇役と考え、一つひとつを丁寧に取り組んでいます。
- 子どもたちにとって、地域の大人はみんな先生であり、地域コミュニティを通じて、故郷に愛着を育む機会をたくさん作りたいです。また、子どもも大人も地域の一人として一緒に学ぶことで、地域社会を作っていく大切な一員であるという気づきや次の学びにつながっていければと思います。

現在、地域と学校が連携・協働して行っている取組(地域学校協働活動)



地域学校協働活動の効果



地域の方との面接体験学習
(鳥取市立桜ヶ丘中学校)



放課後の学習支援
(境港市立外江小学校)



参観日でのお菓子づくり
(日野町立黒坂小学校)



地域の方との白熱大討論会
(北栄町立大栄中学校)



夏祭りでのかき氷コーナー
(県立倉吉養護学校)



江府町一斉「ながら見守り」運動
(江府町立江府小学校)



地域の方との日野川の学習
(伯耆町立岸本小学校)



プロ棋士との将棋クラブ活動
(湯梨浜町立羽合小学校)



はるかひまわり絆プロジェクト
withコミュニティ・スクール
(県立米子高等学校)



あなたの地域の取組を
貼ってください。



放課後チャレンジ教室
(鳥取市立岩倉小学校)



コスモス迷路での幼児とのふれあい
(倉吉市立上北条小学校)

鳥取県教育委員会事務局小中学校課・社会教育課

〒680-8570 鳥取県鳥取市東町一丁目271番地 TEL 0857-26-7935/7521 FAX 0857-26-8170/8175
<https://www.pref.tottori.lg.jp/shakaikyoku/>

鳥取県 コミュニティ・スクール

検索

